平成27年度

事例とケースメソッドで学ぶ組織運営

～ミドルマネジャーのための実践・自治体経営～

（主に係長級～課長補佐級職員を対象とします）

行政の経営環境の変化に伴い、自治体も新たな課題に積極的に取り組み、政策を企画したり、既存の制度や組織運営の仕組みを再構築することが急務となっています。

この研修では、これから組織の中核となるミドルマネジャー（係長級～課長補佐級）を主な対象として、事例紹介やケースメソッド演習を通して、自治体の経営課題についての的確な分析力と改革視点、さらには解決するための実践力と柔軟な思考力を養います。

研修のポイント

◆自治体の幹部職員から、実際に課題解決に取り組んだ事例をご紹介いただきます。

◆ケースメソッド演習（事例教材を基に擬似体験を伴うディスカッション型の演習）により、受講者間の意見交換や情報共有を行い、課題に多角的な視点からアプローチする能力を磨きます。また、ディスカッションの進行役（ケースリーダー）の役割から、組織のリーダーに必要とされる能力について考えます。

◆全日程にわたって、早稲田大学政治経済学術院教授で、総務省人材育成等専門家でもある稲継裕昭氏にご指導いただきます。

※「ケースメソッド演習」の進め方について
基本的には、①個人研究：個人で事例の論点整理と解決策の検討　②グループ討議：少人数による討議で個人の考えを熟考　③全体討議：ケースリーダーのもと受講者全員で討議の順に進めます。また、演習では、希望者にケースリーダーを体験いただく時間を設けます。

開　催　要　領

日　程	平成27年8月17日（月）～8月21日（金）（5日間）
場　所	全国市町村国際文化研修所　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約3分
対　象	ミドルマネジャー（係長級～課長補佐級）又はケースメソッド演習に興味のある市区町村等の職員 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	20人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿　泊	研修所宿泊棟（宿泊型研修）　※外泊はできません。
経　費	21,000円（概算） 上記金額は、研修、宿泊、食事（朝食4回、昼食4回、夕食4回）、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成27年7月6日（月）まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	受講決定通知とともに課題図書（購入費用は研修経費に含む。）をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。 また、ケースメソッドの事例教材（ケース）を事前に熟読していただきます。
そ の 他	受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知とともにお送りする課題図書の経費（実費）を申し受けます。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL077-578-5932　FAX077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] http://www.jiam.jp

[研修の内容及び日程]

8/17（月曜日）

14:00～15:30　**入寮受付**

16:00～17:00　**開講・オリエンテーション**

17:30～　**交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

8/18（火曜日）

9:25～10:55　**【講義】総論～演習導入講義**
自治体経営力　－分権時代の自治体職員－

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

変革の時代に求められている"プロ公務員"についてお話しいただき、自治体職員に必要とされる経営力とは何かを考えます。また、ケースメソッド演習についても解説いただきます。

11:10～14:20
（12:00～13:00昼食休憩）　**【演習】ケースメソッドⅠ・Ⅱ**
「高村課長のケース（新規採用職員の育成）」

グループ討議の後、全体討議を行います。

14:35～15:55　**【演習】ケースメソッドⅢ「それでも保護するか?」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

16:10～17:00　**【講義】ケースリーダーの役割**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

ケースリーダーには、参加者の意見を引き出し、討議を活発化させたり、方向性を示すという役割があります。ケースリーダーの役割から、組織のリーダーに必要とされる能力についても解説いただきます。

課外　**【課外学習】ケースの個人研究**

講師紹介

〔稲継 裕昭氏 プロフィール〕　早稲田大学政治経済学術院教授
大阪市職員、姫路獨協大学助教授、大阪市立大学教授、同法学部長などを経て、現職。総務省人材育成等専門家をはじめ、内閣府、総務省、人事院などの国の機関や、自治体の審議会委員等多数。放送大学客員教授も務める（TV『自治体ガバナンス』担当）。
※志村 高史氏及び田中 明氏は、当研修所のメールマガジン又は機関誌に登場されています。ぜひご覧ください。
志村氏：メールマガジン バックナンバー「第91号～第92号 分権時代の自治体職員」
田中氏：機関誌 バックナンバー「第80号 特集 これからの地域の国際化施策の新たなデザイン～地域の国際化基礎コース～の事例紹介高山市の海外戦略への取り組み姿勢 」

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
　なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

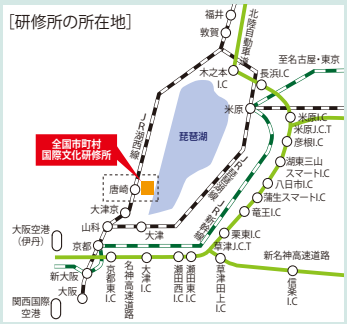
JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

夏季における軽装について

当研修所では、地球温暖化防止及び省エネルギーに資するため、夏季の期間（5月1日から10月31日まで）は、「ノー上着・ノーネクタイ」などの軽装での受講を推奨しており、職員も軽装で執務しております。公務研修の場における服装として品位が保てる軽装で受講してください。

研修所までの交通のご案内



■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。

8/19（水曜日）

9:25～12:00 **【事例紹介】営業する自治体～行政手法の革新～**

福井県総合政策部長　**山田　賢一** 氏

コーディネーター: **稲継　裕昭** 氏

福井県では、「ふくいブランド」として、恐竜をはじめ、食や歴史など様々な魅力を発信されています。山田氏は、民間企業とのコラボレーションなど、「行政ビジネス」という新たな行政手法を取り入れてこられました。この時間は、福井県が行ってきた事例を紹介し、ベースとなった官民協働の今後の可能性についてもお話しいただきます。なお、課題図書の「行政ビジネス」は山田氏と稲継氏の共著です。

13:00～14:10 **【演習】ケースメソッドⅣ「どうして私が外されたのですか!?」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

14:25～15:35 **【演習】ケースメソッドⅤ「NPO団体と連携していくには!?」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

15:50～17:00 **【演習】ケースメソッドⅥ「道路管理者の苦悩」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

課外 **【課外学習】ケースの個人研究**

8/20（木曜日）

9:25～12:00 **【事例紹介】公共施設更新問題への挑戦～「公共施設白書」はパンドラの箱～**

秦野市政策部公共施設再配置推進課長(兼)課長代理　**志村　高史** 氏

コーディネーター: **稲継　裕昭** 氏

秦野市では、全国に先駆けて、公共施設の更新問題に気づき、平成21年度に市内の公共施設を横断的に比較･分析した「秦野市公共施設白書」を公表されました。志村氏は、当初からこの事業を担当し、40年後、50年後の将来を見据えた取り組みを推進しておられます。この時間は、公共施設の再配置を進める中で、アイデアを具現化するための方策や留意点についてお話しいただきます。

13:00～14:10 **【演習】ケースメソッドⅦ「女性管理職の登用」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

14:25～17:00 **【事例紹介】海外戦略への挑戦～実績へのこだわり～**

高山市ブランド･海外戦略部長　**田中　明** 氏

コーディネーター: **稲継　裕昭** 氏

高山市では、平成24年2月に海外戦略ビジョンを策定し、国際観光の推進、地場産品の海外販路開拓、多様な国･地域･都市との交流を実施してこられました。田中氏は、ビジョン実現にむけて、組織の一体化や既存の取り組みのグレードアップを推進しておられます。この時間は、高山市が行う事例を紹介し、市民サービスから産業振興を考える視点についてもお話しいただきます。

8/21（金曜日）

9:25～10:35 **【演習】ケースメソッドⅧ「モンキーパニック(危機管理)」**

グループ討議の後、全体討議を行います。

10:50～12:00 **【講義】講評･総括講義**

早稲田大学政治経済学術院教授　**稲継　裕昭** 氏

これまでの授業で学んだことを整理します。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講(閉講後、昼食)**

FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名及び時期	**事例とケースメソッドで学ぶ組織運営** **～ミドルマネジャーのための実践・自治体経営～** （主に係長級～課長補佐級職員を対象とします）　平成27年8月17日（月）～8月21日（金）（5日間）			
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 （例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入）	
団体名	都道府県		市区町村組合	
所在地（受講決定通知送付先）	〒		申込手続の担当課名	
			担当者名	
			電話番号	
			FAX番号	
			e-mailアドレス	
受講者	所属			
	役職名			
	職階（○印を記入）	1部長級　2課長級　3課長補佐級　4係長級　5主査級　6主任･主事･技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任･主事･技師等級」を選択してください。		
	ふりがな			
	氏名			
	年齢（研修開始日現在）	歳	性別	男・女
	本研修関連職務の通算経験年月数（研修開始日現在）		年　ヶ月	

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成　　年　　月　　日

団体の長の職　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて

公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。
なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所（JIAM）教務部　FAX 077-578-5906